

## 公益社団法人奈良市観光協会 個人情報保護に関する基本方針

公益社団法人奈良市観光協会（以下「当協会」という。）は、取得する個人情報（「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」第2条第1項及び「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）」（以下「番号利用法」という。）第2条第3項に規定する個人情報をいい、番号利用法第2条第8項に規定する特定個人情報を含む。）は、この目的に沿って使用するもので、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、遵守し、個人情報を適切かつ安全に取り扱うとともに、個人情報の保護に努めるものとする。

### （個人情報の取得）

第1条 当協会は、個人情報の利用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を取り扱う。

### （利用目的及び保護）

第2条 当協会が取り扱う個人情報は、その利用目的の範囲内でのみ利用する。また、利用目的を遂行するために業務委託をする場合及び法令等の定めに基づく場合や、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合を除いて、個人情報を第三者に提供しない。

### （管理体制）

第3条 当協会は、個人情報を取り扱うに当たり、以下の管理体制をとる。

（1）すべての個人情報は、不正アクセス、盗難、持ち出し等による、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等が発生しないよう適正に管理し、必要な予防・是正等適正な安全管理措置を講じる。

（2）個人情報をもとに、利用目的内の業務を外部に委託する場合は、個人情報の取扱いを規定し契約を締結するとともに、適正な監理が行われるよう管理・監督する。

（3）個人情報の本人による開示・訂正、利用停止等の取扱いに関する問い合わせは、随時受け付け、適切に対応する。また、個人情報の取扱いに関する苦情を受け付ける窓口を設け、苦情を受け付けた場合にのみ、適切かつ速やかに対応する。

### （法令順守のための取組みの維持と継続）

第4条 当協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規則に則った法人運営に勤める。

2 当協会が保有する個人情報を保護するための方針や体制等については、当協会の事業内容の変化及び関係法令、社会環境等の変化に応じ、継続的に見直し、改善する。

令和3年4月1日

公益社団法人奈良市観光協会  
会長 乾 昌弘